

防災企業連合 関西そなえ隊

2016年度 第1回幹事会議事録

日時：2016年 5月11日(水) 17時～20時

場所：カフェプラス 大阪市北区本庄西1-13-8

【今日の議題】

①新年度幹事会の紹介および、今年度活動計画、活動方針について →「年間スケジュール(案)」、「今後の方向性について」参照

・新年度幹事メンバー：相島さん(新)、坂本さん(新)、ENTさん(新・柳井さん/平井さん)、下出谷さん、山本さん、浦川さん、平林さん(事務局相談役兼任)

事務局：平林さん(幹事兼任)、上元さん、島さん、湯井

前年度幹事で辞退された方の理由としては、社内の事情、業務内で担いきれない、その時間に参加できないなどが上げられた。

・今年度活動計画については添付「年間スケジュール」が承認された。

・今後の方向性について

今後は幹事会を3グループ(広報、教育、営業)に分けグループ長を決めその下に隊員をメンバーに落とし込み、幹事がリーダーシップをとって活動班として活動していくこととする。

営業Gの活動の一つとして宇治支援、吹田支援向け防災研修会、11月のサンシャインフェスタ出展がある。広報Gとしてはブログ、FB、ホームページを充実させたい。組織の理念、参加企業リストのカタログ化やリンクなど。そなえ隊への勧誘にも役立つ。

教育Gとしてはこれまでの定例会プラスアルファの活動など方向性を決めていく。

その他に、そなえ隊の実績とビジネスマッチングの実績のレポートと公表など行い、そなえ隊の魅力をアピールすることを営業Gと広報Gとでやっていく。

そなえ隊としての収益を上げること、組織の整備のことは継続して考えていく。

活動のキャッチコピー「防災のまどぐち 関西そなえ隊」で当面は進める。

広報：山本さん、平井(柳井)さん、平林さん

教育：浦川さん、坂本さん

営業：相島さん、下出谷さん

・そなえ隊定例会で行ったワークショップは対外的に有償で講師派遣などをしていけるようにする。

・今後、営業Gでマッチングフェアなどの取り組みを考えていく。

②4月第13回定例会「被災地に寄り添うボランティアの現場力～3.11東北の現場から～」について(報告：湯井) →「第13回定例会アンケート集計結果」参照

・恒吉さんから提供された倉庫の件、事務局としての支援など報告をまとめる。

③6月定例会(6/29)について →詳細は別紙「帰宅困難者対策を考える」参照

企画担当：下出谷さん→湯井

場所：レストランテコロナ(湯井)

時間：18:00～22:00（懇親会終了）

テーマ：「帰宅困難者対策を考える」

～大規模災害に備えて、事業所は従業員と利用者の安全をどのように確保できるか～
大阪の主要ターミナルにおける帰宅困難者対策の現状

講演者：伊永 勉（これなが つとむ）エクспラス災害研究所所長

④そなえ隊防災パッケージ

「京都府立宇治支援学校 PTA 防災研修会」 →詳細は別紙「宇治支援向け提案書」参照

日時：2016年7月8日（金）10:00～12:30

場所：京都府宇治市平野町丸山10 京都府立宇治支援学校内会議室

主催：宇治支援PTA（宇治市前川さまからのご依頼）

参加人数：約30名（宇治支援PTA および近隣支援学校関係者、福祉施設関係者）

そなえ隊への依頼概要：企業製品の試用、試食。学校内開催のため販売不可だが、予約受付をそなえ隊事務局一括で行う。

- ・研修会以降に物品の注文があればそなえ隊が窓口になり販売を行う。

「サンシャイン防災フェスタ ～災害から、いのちを守るリハーサル～（仮）」

日時：2016年11月5日（土）10:00～15:00

場所：「サンシャインワーフ神戸」神戸市東灘区1-2-34 屋外スペース

主催：サンシャイン防災フェスタ実行委員会

参加者想定数：2000人（当日のショッピングエリア全体への来場者を除く）

そなえ隊への依頼概要：防災用品の展示、販売のコーディネーション（5社程度）

テントは最大10張程度使用可能。無償にて出展し、交通費など必要経費は参加企業持ちだが販売可能。

- ・今後、隊員へ情報提供し参加企業を募る。大型イベントへの参加実績になる。
- ・出展する企業から参加費用を集める件は営業Gで詳細を決める。
- ・次回の幹事会までに概要と出展要項を用意してもらう。

⑤事務局より

・熊本地震への支援報告

ダッシュ隊大阪の後方支援（物資と倉庫）を行った。物品は南阿蘇へ届いた。平林さん、森口さん、湯井が12日から22日まで熊本で福祉避難所などを視察する。

・そなえ隊パッケージ企画について（そなえ隊の名刺など）

そなえ隊事務局の名刺は広報Gで作ってもらう。

・定例会講師に対する経費補助についての提案と2015年度会計についての説明

定例会講師の定例会費、懇親会費はそなえ隊経費とする。開演後の受付はできるだけ会場内に設置する。

資料は当日配るものだけを受付で配布し、企業のパンフレットの配布は個人に任せる。

名簿は隊員と一般の 2 種類を用意する。領収書は宛名の入らない定例会費と懇親会費を合わせたものを準備する。

• **事務局の所在地について**

所在地については山本さんや ENT さんに検討してもらう。

レンタルオフィスは解決法の一つだが、そなえ隊の収入が必要。来年度よりまずは隊員の更新料をもらうことにする。そのために今年度は規約や体制を整えることを目標にする。→今後の議題

◎ **その他**

- 8 月の定例会についてはワークショップ「帰宅困難者支援施設運営ゲーム (KUG)」を行う (担当: 湯井)。場合によっては名古屋大学の研究室に協力をお願いする。
- 12 月以降は教育 G で方向性を考えてもらう。

以上、議事録として幹事会メンバーに送付する。

添付資料: 「年間スケジュール」

2016 年 5 月 30 日 湯井作成

以上